



「協働コーディネーター育成&CSR推進」(9/5,9/13,10/25,11/15,12/12 全5回シリーズ)

「協働コーディネーター育成講座Ⅰ」開催しました！

9月13日(日) 9:30~11:30 コスモス館 参加者16名

講師 山内 秀彦氏 NPO 法人地域づくりサポートネット代表理事

1. コーディネーターの必要性について

＜市民活動に必要なこと＞

- 心** やる気、熱い思い、ミッション
- 技** 企画力、調整力、資金開発力
- 体** 制度、仕組み(協働など)

★ 市民活動団体は増加の傾向

★ コーディネーターは不足している

＜市民活動に必要な人＞

- ①地域づくりプロデューサー(形にする人財)
- ②活動をつなぐコーディネーター(中間支援)
- ③同志(活動メンバー)

2. コーディネーターのスキル

＜合意形成段階＞

- ・行政と民間の立ち位置の違いを理解
- ・意見の吸い上げ、調整⇒合意形成
- ・思いを伝える力+相手のメリットを考慮
- ・組織を動かすには、時にパワーゲームも必要



＜実行段階＞

- ・資金開発のノウハウ、企画力
- ・実施管理、分析、提案力
- ・人を動かす統率力、ネットワーク力



講師の手がけた事例紹介では、地域密着型、CSR型、イベント型 多種多様な協働を知ることが出来ました。

振り返り、感想から

- ・まちづくりに関心のある人たちの参加で「出会い」もあり、ワークショップが有意義でした。
- ・袋井の魅力を改めて考えることで、今後のまちづくりとコーディネートについて勉強になった。
- ・コーディネーターは奥が深い、情報収集・ネットワーク・分析力・・・何から始めたら良いか？
- ・会場が毎回変わるのには「どうかな」と思います。
- ・この先を学んでスキルアップを図りたいと思いました。

3. ワークショップでスキルを磨こう「袋井の良さ」

①グループに分かれて「袋井の良さ」を各自付箋に書き出す。

②分類をして合意形成を図り、「ひとこと」で表す。

A⇒**未来につながる田舎(まち)**

「地理的魅力」「歴史文化」「自然」「コミュニティ活発」

B⇒**来てよし住んでよし 笑顔があふれるまち**

「歴史文化」「イベント」「自然」「若い」「社会教育」「産物」

C⇒**人のつながりと若い力で伸び行くまち**

「歴史」「農業、産物」「住空間」「若い」「人のつながり」



「ふらっと情報会員」募集！メールで市民活動情報を配信します。アドレスを教えてください登録無料！



袋井市協働まちづくりセンター「ふらっと」

〒437-0022袋井市方丈3-5-11 TEL/FAX 0538-43-6315

月～金9:00～13:00 土日祝10:00～12:00スタッフ在駐

メールアドレス flat520@bz01.plala.or.jp

ホームページ http://www.geocities.jp/furatto_2006/